

平成 23 年度 第 3 回経済学教育 FD/ICT 活用研究委員会 議事概要

- I. 日 時：平成 23 年 10 月 22 日(土) 14：00～16：00
II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室
III. 出席者：林委員長，望月委員，山田委員，児島委員，碓井委員(スカイプ)，渡邊委員(事務局) 井端事務局長，松本職員

IV. 議事概要

検討に入る前に，事務局より配布資料について説明あり。

1. 検討内容 学士力実現に必要な ICT 活用の授業モデル案のまとめについて

10 月 11 日(火)から委員会当日までに私情協事務局に届いた「サイバーFD 研究員からのパブリックコメント」(資料④)に基づいて，以下の 2 点の授業モデル案について検討。両モデル共に，基本的にはポジティブな評価であったが，改訂すべき点も散見された。以下，これら改訂部分について列挙する。

- (1) 学士力到達目標 2 (資料③.1)
- ① 意見 4 より，「2.3 ICT を用いた授業シナリオ，③」に「必要に応じて会社見学等の現地学習を通じて」を追記。
 - ② 意見 9 より，「2.4 ICT を用いた学習内容・方法，④」に，「教員が評価した各人の評価シートを相互交換し」を追記。
 - ③ 意見 10 より，「3. 授業運営上の問題及び課題，③」に，「学内雇用の(制度化と)」を追記。
- (2) 学士力到達目標 5 (資料③.2)
- ① 意見 1 より，「2.2 授業の仕組み」に「学士力到達目標に掲げた経済理論の基礎、歴史・現状分析、経済政策、統計・実証分析の 4 年間の学習を通じて」を追記。
 - ② 意見 2 より，「2.3 ICT を用いた授業シナリオ，①」に，「(学生の予習・授業・復習・評価のサイクルを実質)化し、倫理や公共性の観点から企業や政府の社会的責任について関心を高め」を追記。
 - ③ 意見 7，9 より，「2.4 ICT を用いた学習内容・方法，③」に，「(学生の成果物)及びそれに対する教員による各人の評価シートを相互交換し、各人の(学習ポートフォリオに蓄積させ、)予習・復習」を追記。

以上の「サイバーFD 研究員からのパブリックコメント」を反映させた改訂版を事務局より作成頂き，委員会後にMLで各委員に再確認してもらうことにした。

2. 今後の検討スケジュールについて

年内にもう一回委員会を開催し，授業モデルの評価方法について検討する。

3. 検討課題

次回委員会までに，授業モデル評価方法について検討資料を事務局に提出する。

V. 次回の開催日程

日時：平成 23 年 12 月 17 日(土)，13：00～15：00 を予定

場所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室

以上